

Myoridge

安全データシート

版番号 1.0

作成改訂日 11.19.2021

発行日 11.19.2021

1. 化学物質等及び会社情報

1.1 製品識別名

化学品の名称 : Basal Medium for Custom-order, Ex-1 (増殖細胞用基礎培地)

カタログ番号 : ME-09A00112

ブランド : Myoridge

1.2 他の特定手段

維持培地、通常培地

1.3 物質または混合物の用途、および使用を差し控える用途

研究開発での使用のみ。薬事、家庭用その他の用途には用いない。

1.4 安全データシート作成者の詳細

会社名 : 株式会社マイオリッジ

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町 46-29 医薬系総合研究棟 305号室

電話番号 : 075-746-7804

1.5 緊急連絡電話番号

緊急連絡先 : : 090-3706-6496

2. 危険有害性の要約

2.1 GHS分類

GHS分類基準に該当しない。

2.3 他の危険有害性 - なし

3. 組成及び成分情報

別名 : 維持培地、通常培地

適用法令により開示が必要とされる成分はない。

4. 応急処置

4.1 必要な応急手当

吸入した場合

吸い込んだ場合、新鮮な空気の場所に移す。呼吸していない場合には、人工呼吸を施す。

皮膚に付着した場合

石けんと多量の水で洗い流す。

眼に入った場合

予防措置として、水で眼を洗浄する。

飲み込んだ場合

意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。口を水ですすぐ。

4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。

4.3 緊急治療及び必要とされる特別処置の指示

データなし

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

水噴霧、耐アルコール泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素を使用すること。

5.2 特有の危険有害性

データなし

5.3 消防士へのアドバイス

消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

5.4 詳細情報

データなし

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

蒸気、ミスト、またはガスの呼吸を避ける。

6.2 環境に対する注意事項

環境に対する特別処置は必要ではない。

6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

6.4 参照すべき他の項目

廃棄はセクション13を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

データなし

7.2 配合禁忌等を踏まえた保管条件

冷所に保管。 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。

7.3 特定の最終用途

データなし

8. 曝露防止及び保護措置

8.1 管理濃度

許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

8.2 曝露防止

適切な技術的管理

作業上の一般的な注意事項を守る。

保護具

眼／顔面の保護

適切な政府機関の規格で試験され、認められた眼の保護具を使用する。

皮膚及び身体の保護具

手袋を着用して取扱う。使用前に、必ず手袋を検査する。適用法令およびGLPに従い、使用後に汚染手袋を廃棄する。手を洗い、乾燥させる。

身体の保護

不浸透性衣服、特定の作業場に存在する危険物質の濃度および量に応じて、保護装置のタイプを選

択しなければならない。

呼吸用保護具

呼吸用保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

9.1 基礎物理および化学特性の情報

- a) 外観 形状: 液体
- b) 臭い データなし
- c) 臭いのしきい(閾)値 データなし
- d) pH データなし
- e) 融点・凝固点 データなし
- f) 沸点, 初留点及び沸騰範囲 データなし
- g) 引火点 データなし
- h) 蒸発速度 データなし
- i) 燃焼性 (固体、気体) データなし
- j) 引火上限/下限または爆発限界 データなし
- k) 蒸気圧 データなし
- l) 蒸気密度 データなし
- m) 比重 (密度) データなし
- n) 水溶性 データなし
- o) n-オクタノール/水分配係数 データなし
- p) 自然発火温度 データなし
- q) 分解温度 データなし
- r) 粘度(粘性率) データなし

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

データなし

10.2 化学的安定性

データなし

10.3 危険有害反応可能性

データなし

10.4 避けるべき条件

データなし

10.5 混触危険物質

強酸化剤

10.6 危険有害な分解生成物

その他の分解生成物 - データなし

11. 有毒性情報

11.1 毒性情報

急性毒性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

データなし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

データなし

生殖細胞変異原性

データなし

発がん性

生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性, 単回曝露

データなし

特定標的臓器毒性, 反復曝露

データなし

吸引性呼吸器有害性

データなし

潜在した健康への影響

吸入 吸入すると有害のおそれ。呼吸器官に刺激を引き起こすことがある。

摂取 飲み込むと有害のおそれ。

皮膚 皮膚から吸収すると有害となることがある。皮膚の刺激を引き起こすことがある。

眼 目の刺激を引き起こすことがある。

暴露による兆候および症状

化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。

追加情報

RTECS: データなし

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

データなし

12.2 残留性・分解性

データなし

12.3 生体蓄積性

データなし

12.4 土壌中の移動性

データなし

12.5 PBT および vPvB の評価結果

データなし

12.6 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

製品

免許を有する廃棄物処理業者に、余剰物で再使用不可の溶液として処理を依頼する。

汚染容器及び包装

製品入り容器と同様に処分する。

14. 輸送上の注意

14.1 国連番号

ADR/RID（陸上規制）： - IMDG（海上規制）： - IATA（航空規制）： -

14.2 国連輸送名

ADR/RID（陸上規制）：

非危険物

IMDG（海上規制）：

非危険物

IATA（航空規制）：

非危険物

14.3 輸送危険有害性クラス

ADR/RID（陸上規制）： - IMDG（海上規制）： - IATA（航空規制）： -

14.4 容器等級

ADR/RID（陸上規制）： - IMDG（海上規制）： - IATA（航空規制）： -

14.5 環境危険有害性

ADR/RID（陸上規制）： 非該当 IMDG（海上規制） 海洋汚染物質

（該当・非該当）： 非該当

IATA（航空規制）： 非該当

14.6 特別の安全対策

データなし

15. 適用法令

15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内適用法令

消防法： 危険物、指定可燃物に該当しない。

毒物及び劇物取締法： 非該当労働安全衛生法特定化学物質障害予防規則：

非該当

有機溶剤中毒予防規則：

非該当

製造の許可を受けるべき有害物：

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物：

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物：

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）：

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）：

非該当

製造等が禁止される有害物：

非該当

健康障害防止指針公表物質：

非該当

鉛中毒予防規則:

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則:

非該当

労働安全衛生法施行令- 別表第一 (危険物):

非該当

化学物質排出把握管理促進法:

非該当

化審法:

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

16. その他の情報

詳細情報

本SDSは詳細な検索および/または調査に基づいて作成されていますが、すべての情報を網羅しているわけではありません。本情報は化学物質の安全性の指標としてのみご使用ください。また、本SDSの記載内容は情報提供を目的としており、当該化学物質の取り扱い上のいかなる保証をなすものではありません。